

令和6年度 スマートシティ実証事業(自由提案型) 公募型プロポーザル

質問回答表

No	質問内容	回答
1	千葉市内、または千葉県内に本店や支店を有していない企業でも提案は可能でしょうか？	提案は、可能です。 事業者の決定にあたっては、事業実施に必要な高度な技術力や専門的知識をはじめ、多様なアイデアを提案いただくため、入札参加資格者名簿登録外企業も含めた公募型プロポーザル方式により実施します。
2	業務実績調書に記載する本事業に関連する業務実績(実施中、受諾中のものを含む)は、行政機関からの直接または間接業務(全額負担)も含まれますか？	行政機関からの業務実績も含まれます。 なお、業務実績は自治体・民間企業を問いませんが、自治体での実績がある場合は優先して記載してください。
3	実施条件について、ICTはウェアラブル機器に限らず、非接触で行うAI予測も対象となりますか？(広域のインターネット等を活用した情報処理や通信技術も含まれますか？)	本事業は、ICTおよびデータを活用した取り組みが対象となりますので、ウェアラブル機器に限るものではありません。
4	補助対象経費について、パソコンやタブレットなど汎用性の高い機器も補助対象となりますか？	本事業の実施に必要な不可欠な機材(パソコンやタブレット端末など)であれば、補助対象経費になります。しかしながら、汎用性の高い機器の購入については、別途本市と協議した上で購入できるものとし、できる限りリース等での活用を検討いただきたいです。